

2012年8月10日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の治安情報11号  
レブロンにおける銃撃戦の発生

9日(水)夜、レブロン地区のクルザード・サン・セバスチアオン(レブロンショッピングの東側にある集合住宅)において銃撃戦が発生し、1名が死亡、もう1名が負傷して病院に搬送されました。

同集合住宅は元々、教会が貧困層救済の目的で設立したのですが、現在はスラム化しており、ホシーニャ・スラム街の麻薬密売組織がレブロン、イパネマ地区の薬物密売の拠点として使用していると言われています。

比較的治安が良好なエリアでも、いたるところに危険な場所が点在していますので、普段から危険箇所の把握に努め、家族・知人の間で情報を共有してください。